

らいてう講座

「ジェンダー視点から歴史をみることの重要性を知ってほしい」と、講師の横山百合子さん。らいてうの生きた時代の少し前、近世～近代日本とはどんな世の中だったのか？売春観はどう変わったのか？

多様性と現代的視点という二つの視点を定めた歴史研究から、とっておきのお話をうかがいます。



講演タイトル

近世～近代日本における 売春観の変容について

講師：横山百合子さん

2022年
12月3日(土)

1:30～3:30

オンライン参加のみ

会員 500円

未会員 1000円

横山百合子さん(国立歴史民俗博物館名誉教授)

2020年開催の国立歴史民俗博物館企画展示『性差(ジェンダー)の日本史』プロジェクト代表を務める。専門分野は日本近世史。近世身分研究・都市社会史研究を踏まえつつ、近世の女性の実態とジェンダー、および近代移行期におけるその変容を明らかにしたいと考えている。近年は、特に遊郭の実証的研究に関心を持っている。

著書 岩波新書「江戸東京の明治維新」(2018年)

編著 明治維新史学会編「講座明治維新9 明治維新と女性」(有志舎 2015年)

国立歴史民俗博物館監修『新書版 性差の日本史』(集英社インターナショナル 2021年)

申し込み方法《オンライン参加》

オンライン(ZOOM) (定員 80名)
zoomの使用についてのご質問にはお答えできません
NPO法人平塚らいてうの会メール
raichou@nifty.com

締め切り：11月17日(木)【延長しました】
(定員になり次第締め切ります)

申し込みの際は下記の項目を

お知らせください。

件名は「らいてう講座」

◇ 名前

◇ 住所 (都道府県のみ)

◇ 電話番号

◇ 会員か未会員

◇ メールアドレス

主催 NPO法人平塚らいてうの会
問い合わせはメールでお願いします
メール：raichou@nifty.com